

10/16

## 伊丹市と姉妹都市 提携30周年

「大村・伊丹・飯南姉妹都市提携30周年記念式典」が島根県飯南町で開催され、松本崇市長をはじめ大村市の関係者15人が参加しました。

本市は、昭和55年4月17日に兵庫県伊丹市と姉妹都市を提携し、30周年を迎えました。毎年本市からは、伊丹市の「いたみ緑化フェア」に参加し、伊丹市からは「おおむら夏越まつり」にお越しいただくなど交流を続けています。

松本市長は、藤原伊丹市長との再会を喜びながら、今後の更なる交流促進を誓いました。



10/16

## マイツリー会員が 清掃活動

大村市マイツリー会員の皆さんが、国道34号の歩道などをボランティアで清掃しました。皆さんには、国道34号の街路樹(サクラ)に氏名などのネームプレートが付いた「マイツリー」の世話をしていただいています。この日参加した約30人の皆さんは、マイツリーの成長を確認しながら市役所前から水主町交差点までマイツリー周辺の清掃活動に汗を流し、約100袋のごみや雑草を回収しました。

これからも清掃活動などを通してマイツリーの成長を見守ることにしています。



10/20

## 松本市長が大村湾 について講演

宝の海をいつまでも、テーマに、閉鎖性海域の環境について考える「里海フォーラムinとよはし」が愛知県豊橋市で開催されました。

これは、大村湾と同じような閉鎖性海域の環境保全に取り組み全国の自治体・団体が集まり行われたもので、「大村湾をきれいにする会」会長の松本崇市長が大村湾の現状や環境への取り組み、今後の展望などについて講演しました。

最後に「かけがえない里海を明日の世代に引き継ぐ」と宣言が行われ終了しました。



10/28

## 男女共同参画懇話 会が提言書を提出

学識経験者や公募市民などで組織する「男女共同参画懇話会」(岩田敏子座長、委員10人)が、男女共同参画社会の実現に向けた具体的な取り組みなどについてまとめた提言書を松本崇市長に提出しました。

これは、平成23年度から実施する第3期「おおむら男女共同参画プラン」へ盛り込む施策について同懇話会が提言書としてまとめたもので、男女共同参画の意識づくりや女性の参画促進、男女間の暴力対策など7項目の提言に積極的に取り組むよう要望しています。



11/1

## 「アジア女子バスケット 選手権大会」組織委員会が設立

来年の8月、シーハットおおむらで開催される「ロンドンオリンピックアジア地区予選兼第24回FIBAアジア女子バスケットボール選手権大会」の第1回組織委員会設立総会が、市コミセンで行われました。

総会には、アジアバスケットボール連盟のハゴップ・カジリアン氏、日本バスケットボール協会の麻生太郎会長をはじめ各バスケットボール協会の委員や、開催地の長崎県、大村市、長崎市の関係者など約50人が出席。役員選出や大会の事業計画などが話し合われました。

